

連携医院のご紹介

今回は、広島市佐伯区で「患者さんにいつも優しく接し、患者さんの言葉をきちんと聴く診療を心がけること」を基本理念とされている、石川内科外科クリニックの 石川 哲大（いしかわてつお）院長先生にお話を伺いました。



スタッフと石川院長

石川内科外科 クリニック

〒731-5135
広島市佐伯区海老園 2-10-21
電話 / 082-923-1100
院長 / 石川 哲大（いしかわてつお）
診療科目 / 内科、外科、緩和ケア外来、
在宅緩和ケア、
高齢者医療（往診）



明るい受付

○力を入れている事などを 教えてください。

内科、外科全般を幅広く診ることと、在宅緩和ケアの普及などに力を入れています。昭和56年広島大学病院第二外科に入局しましたが、頭の前から足の先まで全部診るところでしたので、甲状腺、乳腺、消化器系、血管、腎臓移植の手術など、幅広く、また、深いところを勉強しました。

平成21年度から尾道総合病院で勤務した5年間では、これまでとは違い、総合診療科、緩和ケア、救急センターなども担当して、大変忙しく過ごさせていただきました。当時は尾道市医師会の先生方との交流が公私ともに深く、在宅医療、緩和ケアなど地域医療の本質を学ぶことができ、開業してから非常に役に立ちました。多職種との連携によるチーム医療についても、いろいろと学び、病院の中での立場と開業医としての立場の両方を経験できました。

こうした経験を通じて、今は、地域の皆様の在宅医療、緩和ケアなどについて、多職種と連携し、もっと発展させようと取り組んでいます。

○毎日の診療で大切にされている事、やりがいは何ですか？

「話を聴く医療」、「優しい医療」を大切にしたいです。患者さんの方に向けて診療することが大事です。これまで、勤務医としての経験や多くの患者さんとの出会いによって培われた人生観の集大成となるものとして貫いていこうと決めています。

○その他記事にしてほしい ことなど

県立広島病院には平成15年度から6年間在籍していました。

様々な医師とのネットワークが今もたくさんあります。信頼できる医師へ安心して患者さんを紹介しています。



石川内科外科クリニック外観

【取材後記】

石川先生が患者さんなどのお話を聴くことや、患者さんに向かって診療するなど、日頃から優しい医療に取り組んでおられることがわかりました。サンフレッチェ広島の手との交流もあり、医師をはじめ様々な方との交流の広さと先生の優しいお人柄が伺われました。

2021年11月に取材しました



石川内科外科クリニックHP